

NTTドコモカップ第26回埼玉県フレッシュミニバスケットボール大会

【運営上の留意事項】

大会がスムーズに進められるよう、留意事項をいくつか記載します。疑義が生じる点もあるかと思いますが、参加選手が楽しくバスケットができることを第一にお考え頂き、各会場で臨機応変の対応をお願いいたします。

1. 開会式（大会パンフレットに記載の式次第に従って行う）

1. 開会のことば
2. あいさつ（県ミニ連理事等、ドコモ埼玉グループ）
3. 日程・ルール説明、参加チーム紹介
4. 選手宣誓
5. 開場使用上の注意

2. 試合運営上の注意点

- ・1クォーターは5分、4Qで行う
- ・ハーフタイムは3分とする。
- ・30秒ショットクロック、3秒ルール、5秒ルールは適用しない
- ・ゲーム終了時に同点の場合、延長戦は行わない
- ・フリースローは体力等に合わせ、フリースローサークル内ならどこでもよいこととする（審判員が適宜判断・指示を行う）
- ・通常の選手起用のルールで、タイムアウトは各クォータ1回、30秒とする。（選手交代もこのタイミングで各クォータ単位で行って下さい。）
- ・ミクロの試合は、各会場で人数を把握して20目安で行って下さい。（人数によって男女混合も可です。試合時間は各会場での臨機応変の対応でお願いします）
- ・その他バイオレーションの適用などは厳格に行うのではなく、大会の趣旨を理解の上、参加者が試合を楽しめるよう、審判員の臨機応変な処置をお願いいたします

3. フリースロー大会

- ・フリースローは体力等に合わせ、フリースローサークル内ならどこでもよいこととする（但し4年生の決勝は適用外とする）
- ・1回目：3投中1本決まれば勝ち残り

- 2回目：2投中1本決まれば勝ち残り
- 3回目以降：1投中1本決まれば勝ち残り

《優秀賞・最優秀賞》

- 基本は学年ごとに2名、会場全体で8名を選出する（会場全体での参加選手の学年構成によっては適宜会場で調整可とする）
- 優秀賞受賞者の中から最優秀賞を選出する（対象は4年生とする）

4. 閉会式（大会パンフレットに記載の式次第に従って行う）

1. 成績発表
2. 表彰
3. あいさつ（県ミ二連理事等、ドコモ埼玉グループ）
4. 閉会のことば